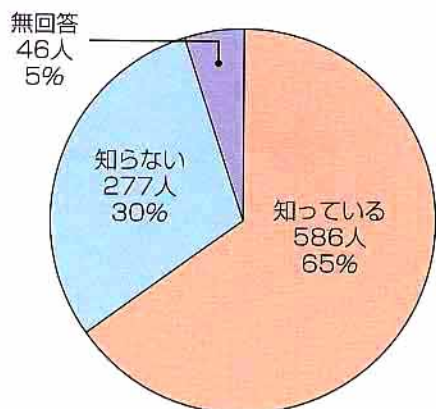


## 防災意識調査結果（住民意識調査より抜粋）

調査年月日	平成13年4月30日
調査対象	全世帯（1,568世帯）
回収率	909世帯（58%）
記入者	20代～30代＝5% 40代～50代＝40% 60代以上＝53% 男性 50% 女性 45% 不明 5%

○日野町は、災害時に対応するため、地区別に仮避難所を設けていますが、自宅から一番近い所にある仮避難所を知っていますか？

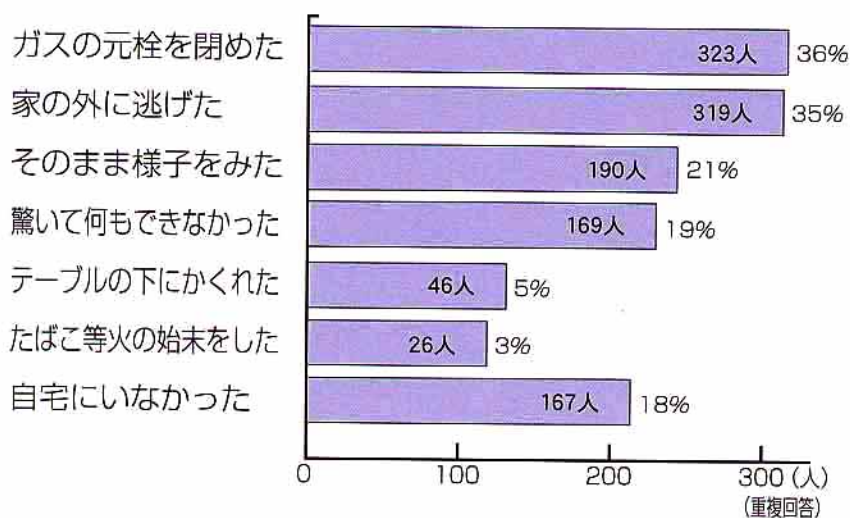


○左記で知っているとお答えの方には伺います。この度の地震で仮避難所へ行かれた家族の人数をお聞かせください。

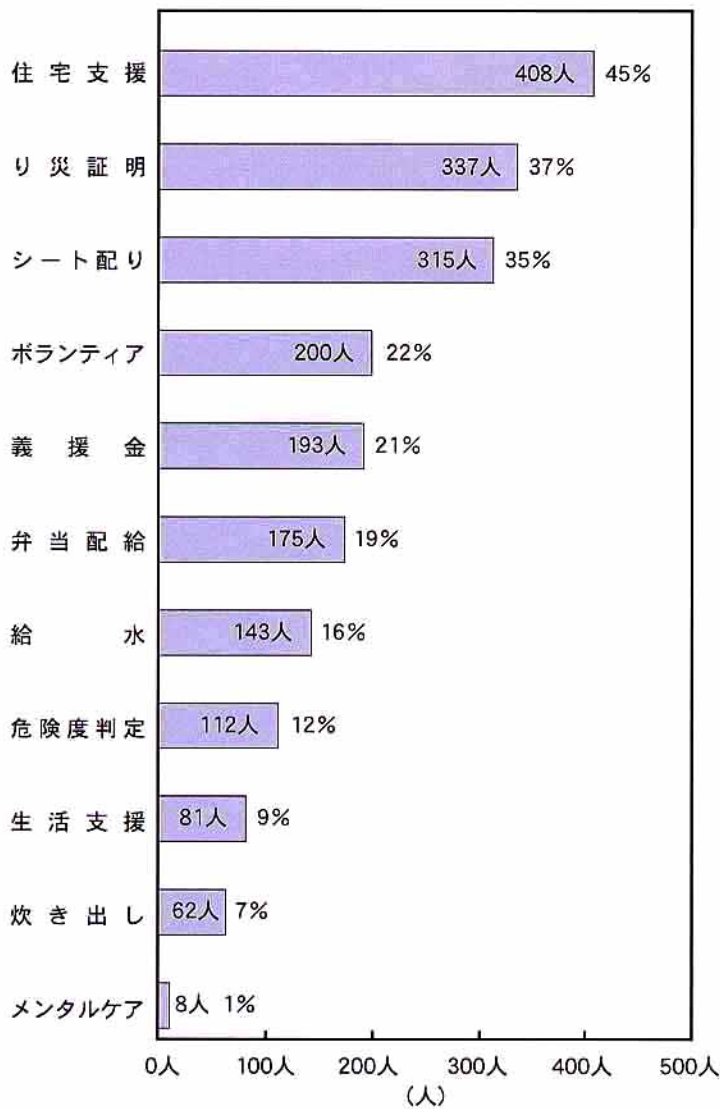
地区	人数
根雨1～6区	162人
根雨在部	60人
日野地区	88人
黒坂1～7区	275人
黒坂在部	72人
合計	657人

※日野町人口4,622人（H13.10.6現在）

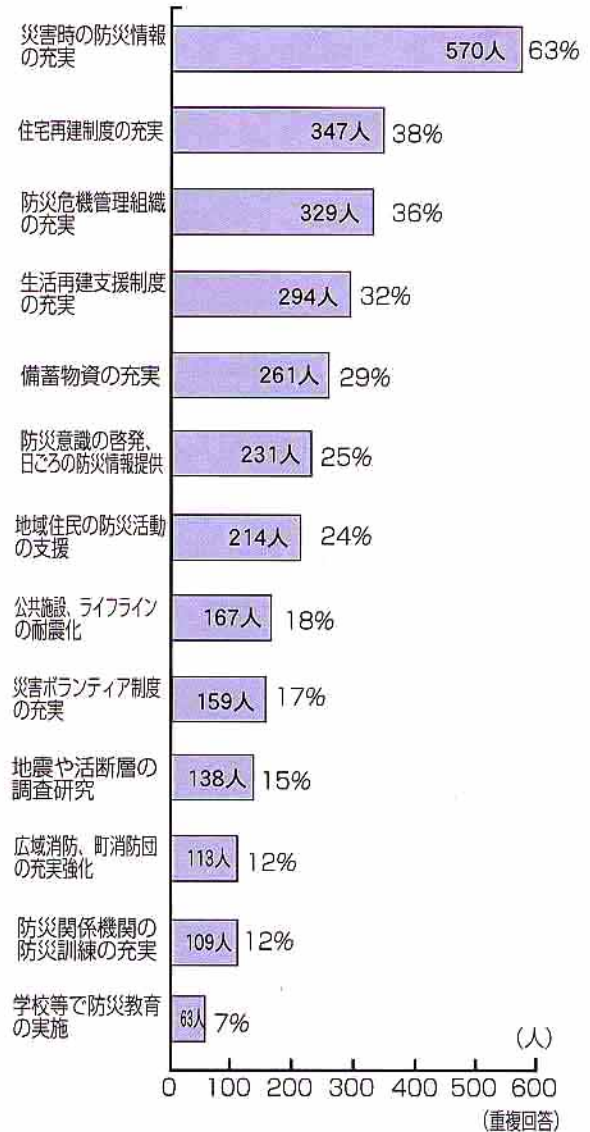
○自宅にいた人で、地震発生時に、とっさにとった行動は何ですか？



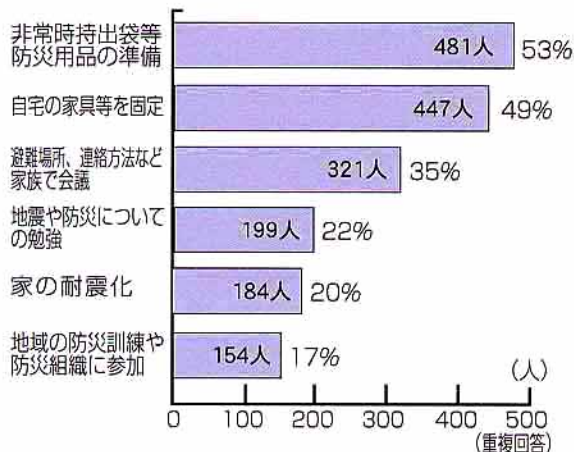
○家族にとって、とても有効であった災害対策は、何ですか？



○今回の地震を契機に、県や町で早急に防災対策を強化すべきと考えることは、何ですか？



○今回の地震を契機（教訓）として、家族で取組みたい防災対策は何ですか？





## ○その他の意見

- ・いまだに疲れがとれなくてからだがつらい、余震があるたびに落ち着かずあちこちを見て回ります。
- ・墓、ブロック塀など倒れたままでなかなか手をつける気にならない。
- ・住宅再建を早くしたいが職人の手配が（順番）が出来ない。このままだと補助金の期間が心配である。…期間の延長を考慮してください。
- ・資金を金融機関で借りようとしても高齢者には貸してもらえない現実があります。公的貸付制度について修理進捗状況に応じて期間延長は出来ないものか検討してください。
- ・災害時における高齢者の支援を考慮してほしいと思います。
- ・公費解体で農業用地についての災害復旧の助成をしてほしい。
- ・早く道路を直してほしい。
- ・山崩れなどで家の危険があるのかないのか調査してほしい。
- ・農業者にとって農機具庫、作業所など解体処理で自力で解体した者に助成がなかった。
- ・店舗併用のためその支援が受けられなかった。
- ・いかに行動すべきかの情報提供がなかった。
- ・給水ははじめからポリ缶に入れて配ってほしかった。
- ・回覧文書の各戸配付ができなかった。
- ・無線が聞こえなかった…外で聞こえる放送施設がほしいと思った。
- ・防災情報の充実を（無線）…震度4以上とか大雨、台風など警報が出たとき。
- ・避難所でのマスコミの取材は遠慮してほしい。
- ・被害調査をもう少し親身になって調査してほしい。
- ・目先にとらわれず再建・復興に向け基準をきちんとして取組んでほしかった。
- ・判定が変わるということで信用ができなかった。
- ・公費解体制度に問題があると思う。
- ・今回の震災では役場からの防災無線からの情報がとても役に立ち心強く思いました。各自自治会単位で備蓄食糧等日頃から準備したらどうかと考えます。
- ・この度の震災の住宅等補助金の交付に大変感謝しております。
- ・住宅再建支援制度は本当に助かりました。
- ・ボランティアの方々の奉仕、義援金に協力して頂いた方に感謝しています。
- ・県、町の敏速な対応に心から感謝を申し上げます。
- ・すべての人の情がありがたく感謝しています。区長さん、行政の方々大変お世話になりました。
- ・町長をはじめ職員の方々にご援助頂き本当に感謝の念でいっぱいです。今更ながら嬉しく今後忘れることは出来ません。ご援助頂き復旧できた事がとても助かりました。後に残った我々が力を合わせ我が町の為に努力をしなければと及ばずながら思っています。
- ・この度の地震では本当に町の職員の方々がよく動いてくださり町民の一人として本当に感謝しているところです。いざというときは、本当に頼もしいなと安心しました。人間的で、若い職員も礼儀正しいし本当に気持ちが良いです。ありがとうございます。復興に向けて、よい町になればと、私は一人暮らしですがみなさんに助けられてこれからも頑張りたいと思います。
- ・大変な災害だったがこれを契機として町が良い方向に進めたらいいと思う。

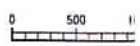


# 日野町全

昭和六十三年六月印刷  
平成五年八月修正



座標系第V系  
等高線間隔20m



株式会社  
ジエクト







家屋損壊状況 (り災証明調査から)

(戸)

自治会名	世帯数	全壊	半壊	一部破損	計	自治会名	世帯数	全壊	半壊	一部破損	計
根雨1区	50	2	6	42	50	黒坂1区	46	6	21	19	46
根雨2区	39	1	7	31	39	黒坂2区	30	11	10	9	30
根雨3区	56	2	9	45	56	黒坂上3区	38	16	14	8	38
根雨4区	25	2	5	18	25	黒坂下3区	22	0	11	11	22
根雨5区	66	2	17	47	66	黒坂4区	40	1	16	23	40
根雨6区	102	6	24	65	95	黒坂5区	28	3	3	18	24
貝原	22	0	6	16	22	黒坂6区	21	3	6	12	21
三谷1区	9	0	1	8	9	黒坂7区	34	3	14	17	34
三谷2区	6	0	0	6	6	久住	21	3	10	8	21
高尾	35	0	0	35	35	下黒坂	29	8	17	4	29
後谷	6	0	0	6	6	根妻	1	0	1	0	1
金持	45	0	2	43	45	下菅	21	3	2	16	21
板井原	28	0	0	28	28	中菅	24	1	11	12	24
濁谷	34	1	2	31	34	中菅中央	13	3	3	7	13
門谷	31	0	5	26	31	近江	6	0	1	5	6
秋縄	25	0	0	25	25	畑	6	0	0	6	6
三土	14	0	0	14	14	小河内	19	0	7	12	19
舟場	81	0	11	51	62	布瀬谷	2	1	0	1	2
野田	72	0	9	58	67	下上菅	15	1	4	10	15
津地	43	1	9	33	43	中上菅	25	1	7	17	25
安原	35	7	15	13	35	上上菅	18	0	7	11	18
下榎1区	22	8	12	2	22	井ノ原	6	0	1	5	6
下榎2区	113	18	64	14	96	誠訪	15	0	1	14	15
上本郷	37	5	23	9	37	漆原	11	0	3	8	11
下本郷	24	0	4	12	16	下福長	12	0	6	6	12
榎市	17	3	10	4	17	小計	503	64	176	259	499
別所	27	4	20	3	27						
小原	8	3	4	1	8						
小計	1,072	65	265	686	1,016	合計	1,575	129	441	945	1,515

※60戸(公営住宅、官公署住宅等60戸は調査から除外)

応急仮設住宅(最大入居時)

団地名	設置場所	戸数	入居世帯	人員
黒坂団地	黒坂(黒坂小グラウンド)	16	16	35
下榎団地	下榎	6	6	19
安原団地	安原	2	2	3
野田団地	野田(日野中グラウンド)	4	4	15
計		28	28	72

避難勧告

地区名	世帯数	人員	備考
根雨1区	20	31	10/6~10/13
根雨2区	3	6	10/6~10/13
下本郷	10	40	10/10~10/13
計	33	77	

避難所収容人数調べ

(人)

避難所	区分	10月6日	10月7日	10月8日	10月9日	10月10日	最終日	計
根雨社会体育館	住民	61					10月6日	61
	入院患者	64	63				10月7日	127
日野中学校体育館	野田住民	130	200	112	69	54	10月13日	694
山村開発センター	根雨住民	122	80	29	28	9	10月12日	277
黒坂小学校体育館	黒坂住民	152	152	66	85	30	10月13日	523
町公民館	黒坂住民	98	98	28	34	23	10月17日	364
老人福祉センター	黒坂住民	100	130	63	54	38	10月13日	861
菅福小学校体育館	上菅住民	35	43	27	25	9	10月13日	174
日野町老人憩いの家	下榎住民	70	70	36	21	24	10月15日	289
下榎集会所	下榎住民	40	48	14	12		10月9日	114
久住集会所	久住住民						10/12~10/15	3
町交流センター	下榎住民	28	28	28	25	30	10月27日	270
デイサービスセンター	根雨住民		18	18	15	6	10月14日	77
計		900	930	421	368	223		3,834



# 鳥取県西部地震による交通規制図

第3報

平成12年10月18日15時現在

凡例

全面通行止	
国道の主な片側通行	

**夜間全面通行止**  
 10月23日21時～10月29日5時の間  
 毎日21時から翌朝5時まで  
 仮設防護柵設置工事のため  
 迂回路  
 ⊖上石見黒坂(T)線～⊖花口下石見線～  
 農道 大倉北線～⊕新見日南線

番号	路線名	場所	迂回路	復旧見込み
①	(主)西伯伯用線	西伯町東上	出清口伯太線、出日野清口線	未定
②	(主)日野清口線	清口町中祖	国181号～町中祖線	未定
③	(主)日野清口線	日野町下黒坂～清口町上代	(-)西伯根雨～(国)180号う回路	未定
④	(-)米子空港境港(T)線	境港市小橋津	出米子境港線	未定
⑤	(-)西伯伯太線	西伯町法勝寺～伏株	(国)180号～(主)清口伯太線	未定
⑥	(-)大滝白水線	清口町大坂	(主)岸本江府線～(主)倉吉江府清口線～(国)181号	予定 10/18 15:00
⑦	(-)菅沢日野線	日野町久住	(国)180号	未定

※ 通行には十分ご注意ください。  
 お問合せ先 鳥取県土木部道路課 電話 0857-26-7351



## 編集後記 —記録集発行を顧みて—

記録集編集部会長 矢田貝 勝

鳥取県西部地震の発生から、一年が経過しました。最近では余震の回数もめっきり減りましたが、私たち被災者の脳裏から防災意識を忘却させないようにと、日野町では鳥取県西部地震一周年事業実行委員会を発足させることになりました。

取り組み内容としては、「①町をあげての防災訓練の実施②ガレキ仮置き場跡地に復興祈念植樹③震災・復興記録集の作成」を事業計画化し部会の編成を行いました。その上で、各部会ごとに取り組み内容を詳細に検討し、地震発生日にあたる10月6日に防災訓練を、同14日には植樹をするようにしました。

記録集編集部会では、『鳥取県西部地震2000.10.6日野町の災害・復興への記録』というタイトルで、ようやくここに発行の運びとなったものです。当初、記録集部会では復興体制の確立を目当てにして、やや長期的展望に立って考えておりました。しかし、編集会議を何回か重ねる中で、住民サイドを意識した効果を前面に出す考えに変えました。なぜならば、復興途上であっても、その構えや兆しとともに、住民生活に落ち着きが見られる今の時期にこそ、むしろ防災意識への効果が強められるのではないだろうか、という考え方に立ったからです。そして、皆さんの貴重な体験を風化させないためにも、一周年目という節目を基盤に据えて記録にまとめ、形あるものとして残すことにしました。是非とも多くの方々に御一読を願い、各人が地域等において防災意識を高めるための一助になれば、記録部会員一同幸甚に存じます。

原稿執筆者や関係諸機関等には、急なお願いで御迷惑をおかけしましたが、快く御協力をいただきました。その御厚意をありがたく思っております。ここに、厚く御礼申し上げます。

平成13年11月30日

〔記録集編集部会委員〕

部会長	矢田貝 勝		
副部会長	細田 耕治		
委員	小谷 三郎	生田 安子	山川 洋介
	生田 妙子	小藤 一郎	
	松本 利秋	杉本 準一	松田 暢子
	音田 充	妹尾 秀博	頭本みどり
	伊田 喜浩		



# 『忘れない あの日の恐怖 その後の備え』

日野町商工会青年部「防災標語コンテスト」で、  
グランプリを受賞した加藤良子さん(日野町別所)  
の作品。

## 鳥取県西部地震 2000. 10. 6 日野町の災害・復興への記録

平成13年11月30日発行  
発行 鳥取県日野町  
〒689-4503  
鳥取県日野郡日野町根雨101  
TEL 0859-72-0331  
FAX 0859-72-1484  
編集 鳥取県西部地震一周年事業実行委員会  
記録集編集部会  
印刷 富士印刷有限会社  
〒689-4503  
鳥取県日野郡日野町根雨411  
TEL 0859-72-0315(代)  
FAX 0859-72-0314

### ◆表紙説明

- 表：平成12年10月に発行した広報ひの10月号震災特集（平成12年度全国広報コンクール組写真の部特選。さらに最優秀として内閣総理大臣賞を受賞）  
裏：鳥取県（日野町）の鳥オシドリ（今年も、飛来したオシドリの愛らしい姿に住民も元気づけられた。11月から3月の飛来シーズンには全国から大勢の人が観察小屋を訪れる）  
観察小屋は、JR伯備線根雨駅より徒歩5分、国道181号（根雨）バイパスより1分。





**鳥取県西部地震 2000.10.6**  
**日野町の災害・復興への記録**

H12.10.6 震災特集

**7の**

広報

平成12年10月号 No.561

**鳥取県日野町**  
 住民基本台帳平成12年10月6日現在  
**世帯数 1,575戸**  
**人口 4,622人**



町内の全水道施設に被害、給水を受ける住民



**鳥取県西部地震被害状況**  
 (平成12)

区分	被害
人的被害	負傷者17人(重傷5人、軽傷12人)
住宅被害	全壊122戸、半壊433戸、一部破壊950戸、被害家数1,505戸(公営住宅、民営住宅等70戸を除く)
公共施設	41か所 文教施設 5か所(学校、社会教育、体育関係)
道路災害	72か所
橋梁災害	1か所
河川災害	2か所
農業災害	207か所(農業用施設106か所、農地101か所)
林業被害	87か所(法面崩壊21か所、踏踏2トラック88か所)
商工業被害	100店(売上げ分除外)
上水道被害	簡易水道7か所(1,125戸断水)
下水道被害	公共下水道1施設、農業集落排水2施設
日野病院	1か所 病院全壊、全患者避難
家屋の解体	278件(10/30現在)
処分	仮置き場にかしき混合物が大量に出る
火災	なし